

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】



1. 負傷事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット事例
2. 体験した事例の名称	道路より左折して署の敷地に入ろうとしたところ、左後方よりの自転車と接触しそうになる。
3. 体験した事例の中心的要素	交差点から署の入り口が近い為、左後方を確認した時は居なかった自転車が、消防車が動き出したらずぐに、車両の左側面近くに来ていた。
4. 体験した事例の原因・理由	交差点から、署の入り口まで、10mほどしかなく、安全確認後に曲がりかけてから来た自転車でも、すぐに車両横まで来てしまい危険である。車両長が安全確認で自転車を確認後、運転手に停止命令を出すまでのタイムラグがあり、自転車のスピードが速いため、一瞬ひやりとした。

【体験した事例の直接的な原因について】



1. 体験した事例の直接的な原因	
------------------	--

【体験した事例について】



1. 発生日時	平成 18 年 10 月 8 日 午後 7 時頃
2. 発生した当時の天候	晴
3. 発生した活動現場	屋外：道路（歩道）
4. 体験した事例の種類	回答者が、他人を負傷させそうになった。
5. 負傷事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	重傷の怪我をしていた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	交通事故、
7. 事例体験時の活動	救急、 [帰署途中、]
8. （7の活動中） どのような作業中に発生したか	その他：帰署途上（署の敷地に入るとき）
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[49]歳、勤続年数[31]年、現場経験年数[31]年、階級[消防司令補]、同様の活動 []、任務 [車長]
○当事者B	年齢[]歳、勤続年数[]年、現場経験年数[]年、階級[]、同様の活動 []、任務 []
○当事者C	年齢[]歳、勤続年数[]年、現場経験年数[]年、階級[]、同様の活動 []、任務 []
その他 (当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過1	機関員（運転手）	左折し、署の敷地に入ろうとした。	
経過2	車両長（助手席）	左の安全を確認し「左よし」と号令する。	
経過3	機関員（運転手）	車を左に曲がりかける。	
経過4	自転車の通行人	車両の左後方より左に曲がって車両の左側面に進む。	
経過5	車両長（助手席）	「とまれ」と機関員（運転手）に命令する。	
経過6	機関員（運転手）	すぐに車両を止める。	
経過7	自転車の通行人	車両の左側を通行して、走り去る。	
経過8	車両長（助手席）	「左よし」と号令をかける。	
経過9	機関員（運転手）	車両を進め無事帰署する。	
経過10			

【その事例発生時の状況について】



○負傷事故の場合 : 負傷事故が起きたのはどうしてだと思いか？

ヒヤリハットの場合 : ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思いか？

危険情報を把握、予見できた。危険事象の対応方法を知っていた。集中力、注意力があった。避難・退避がうまくいった。資機材の操作がうまくいった。現場周辺の地理を知っていた。指揮者が適切に指示した。他隊(員)との連携活動がうまくいった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・ 1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・ 活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・ 体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	はい

c. 経験・知識が不足していた。

・ 活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・ 活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・ 活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった

・ 体調が悪かった。	いいえ
・ 悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・ 装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・ 装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・ 装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・ 必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・ 障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	はい
・ 特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	はい

g. 行動しにくい環境だった。

・ 狭隘な場所であった。	いいえ
・ 暑かった（寒かった）。	いいえ
・ 野次馬が多かった。	いいえ
・ 現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・ 足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・ 足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・ 活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・ 指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・ 指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・ 隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・ 隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

いいえ

ヒヤリ・ハット現場図面

